

平成 28 年 7 月 7 日

各 位

住信 SBI ネット銀行株式会社

ビッグデータ解析等で不正ログイン・不正送金を検知する
なりすまし識別ソリューション導入に向けた取組み開始について
～FinTech を活用した金融イノベーションを推進～

住信 SBI ネット銀行株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:円山法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」という)は、金融機関で初めて、かつこ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役:岩井裕之、以下:「かつこ社」という)が新たにリリースする、不正ログイン・不正送金対策サービス「O-motion」の導入に向けた取組みを開始したことをお知らせいたします。

「O-motion」はビッグデータ解析等を用いてユーザーの挙動からユーザー本人によるログイン・送金を識別するサービスであり、従来のフィッシング詐欺対策やマルウェア対策では防ぐことのできない第三者のなりすましによる不正送金への対策として導入予定となります。

本サービス導入により、お客さまに、よりセキュアな環境で安心・便利に各種金融取引をご提供することが可能になります。

今後も、お客さまの安全性・利便性を高める事を目的に、不正対策の更なる強化や FinTech 分野におけるイノベーションを積極的に取り入れ邁進していく所存です。

住信 SBI ネット銀行は、お客さまに常にご利用いただける「あなたのレギュラーバンク」を目指して、更なる利便性の向上と社会の発展に寄与する新しい価値の創造につとめてまいります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先: 住信 SBI ネット銀行 企画部 03-6229-1247